

2018年4月12日

ウェザーニューズ、第五回花粉飛散傾向を発表 広範囲で花粉飛散ピーク終盤！5月上旬までにシーズン終了へ ～花粉飛散は「メリハリ型」、飛散開始の遅れと急激な飛散量増加が特徴～

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉県美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、最新の花粉飛散傾向を発表しました。今シーズンは、寒気の影響で飛散開始が昨年・平年(2008年～2017年平均)よりも遅く、気温上昇とともに急激に飛散量が増えた「メリハリ型」であることが特徴です。現在、広範囲でスギ・ヒノキ花粉の飛散ピークを迎えており、近畿～関東はヒノキ花粉、北陸や東北ではスギ花粉が飛散ピークとなっています。九州～東北のスギ・ヒノキ花粉の飛散は、西から徐々に終息し、来週にかけてピークを越える見通しです。その後、5月上旬までにほとんどのエリアでスギ・ヒノキ花粉の飛散が終了するとみえています。

本発表ならびに花粉の飛散状況、日々の飛散予報は、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」やウェザーニューズウェブサイトから確認できます。なお、花粉飛散量を含めた花粉シーズン全体の振り返りは、6月頃の発表を予定しています。

毎日の花粉予報や花粉観測データはこちら		本プレスリリースの素材ダウンロードはこちら
スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」をダウンロード後「花粉 Ch.」にアクセス	ウェザーニューズウェブサイト 「花粉 Ch.」 https://weathernews.jp/s/pollen/	ウェブ版プレスリリース 「第五回花粉飛散傾向」 https://jp.weathernews.com/news/22875/

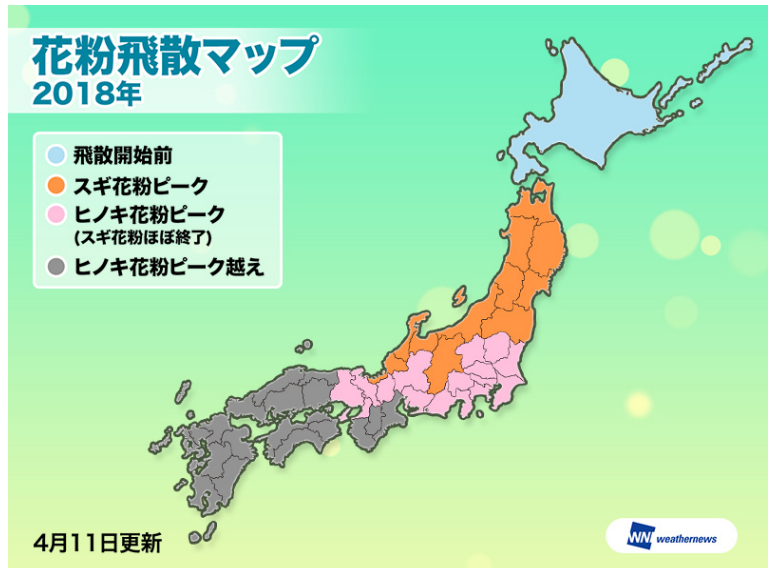
◆第五回花粉飛散傾向

<現在の飛散状況: 広範囲で花粉飛散ピーク、九州や中国・四国はヒノキ花粉もシーズン終盤>

現在、西日本や東海、関東はスギ花粉の飛散がほぼ終了し、ヒノキ花粉が飛散しています。近畿～関東ではヒノキ花粉の飛散ピークを迎えており、九州や中国・四国ではヒノキ花粉の飛散も終盤になっています。

北陸や東北ではスギ花粉が飛散ピークとなっています。なお、北陸や東北で春に飛散するのは主にスギ花粉で、ヒノキ花粉は元々少ない傾向にあります。

一方、北海道ではまだシラカバ花粉の飛散は始まっていません。

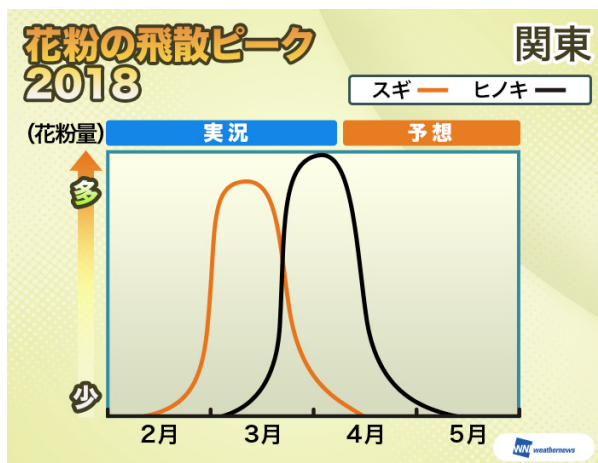


<今後の飛散予想: まもなく花粉ピーク越え！5月上旬に各エリア花粉シーズン終了へ>

4月後半は周期的に天気が変わり、気温は平年よりも高くなる予想です。九州～東北におけるスギ・ヒノキ花粉の飛散量は徐々に減少し、来週にかけてピークを越える見通しとなっています。その後、平年並の5月上旬ま

で、ほとんどのエリアでスギ・ヒノキ花粉の飛散が終了する見込みです。ただ、雨の翌日や気温が上がった日には花粉が多く飛散する恐れがあるので、花粉シーズン終了まで引き続き万全な対策が欠かせません。

これから花粉シーズンを迎える北海道でも、周期的に天気と気温が変化する見込みです。早ければ4月下旬までの気温が上がった日に、道南でシラカバ花粉が飛び始める可能性があります。飛散が本格化するのは5月以降になる見込みですが、敏感な方は早めの対策をしてください。

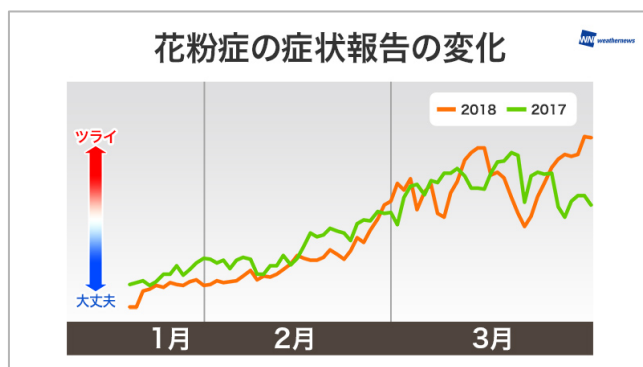


◆2018年の花粉飛散は「メリハリ型」、気温上昇とともに一気に大量飛散

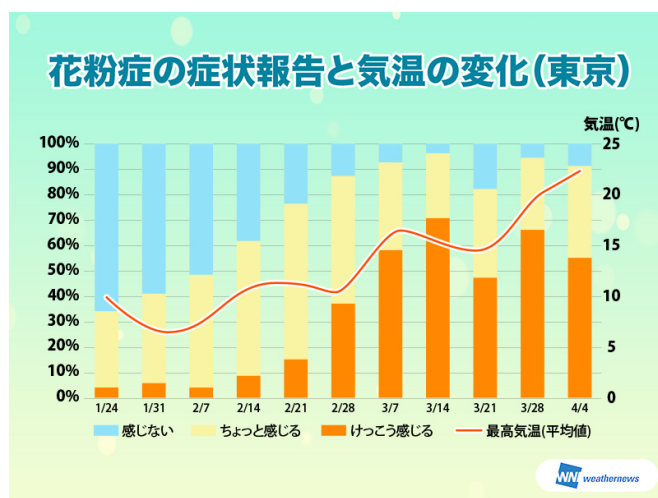
今シーズンの花粉飛散は、気温上昇とともに急激に飛散量が増えた「メリハリ型」であることが特徴です。花粉シーズンの開始時期は、年末から2月にかけて断続的に流れ込んだ強い寒気の影響で、各地とも昨年・平年よりも遅くなりました。東京都では、2月14日に昨年より16日遅く、平年より12日遅い花粉シーズンの開始となりました。これは、2015年・2008年の2月13日以来、過去10年で最も遅い開始です。その後、2月末から3月初めにかけて気温が20℃近くまで上昇したことに加え、近畿や東海、関東で「春一番」が発表されるなど各地で風が強まったことで、スギ花粉の飛散が一気に本格化していきました。

花粉症の症状のつらさはどうだったのか、スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」を通して寄せられる症状報告を分析したところ、気温上昇とともに花粉を感じたり、症状が辛いと感じる方が一気に増えていました。

症状のつらさを昨年と比べると、2月中旬までは昨年よりも症状が軽く、2月下旬になると急激に症状が重くなったことがわかりました。



上図：毎日、花粉症の症状を調査(選択肢：“非常に辛い” “辛い” “やや辛い” “大丈夫”)。昨年と比較すると、2月中旬までは症状が軽い



上図：毎週1回、花粉を感じているか調査(選択肢：“けっこう感じる” “ちょっと感じる” “感じない” “花粉症ではない”)。2月末から3月にかけて、気温(※)上昇とともに“けっこう感じる”の回答率が急増加している。※調査日の過去1週間の最高気温の平均値

◆都道府県ごとの花粉飛散傾向

エリア	都道府県	花粉シーズンイン	花粉シーズンイン(平年)	花粉飛散ピーク予想	花粉シーズンアウト予想	花粉シーズンアウト(平年)		
北海道	北海道	4月下旬(予想)	4月27日	道南・道央:5月上旬 道北・道東:5月中旬	6月上旬	6月16日		
東北	青森県	3月17日	3月8日	スギ:~4月中旬	5月上旬	5月10日		
	岩手県	3月11日	3月3日		5月上旬	5月11日		
	秋田県	3月17日	3月9日		5月上旬	5月10日		
	宮城県	3月10日	2月23日		5月上旬	5月10日		
	山形県	3月13日	2月28日		5月上旬	5月10日		
	福島県	3月3日	2月21日		5月上旬	5月10日		
関東	茨城県	2月15日	2月5日	スギ:ほぼ終了 ヒノキ:~4月中旬	5月上旬	5月10日		
	栃木県	2月19日	2月6日		5月上旬	5月11日		
	群馬県	2月15日	2月5日		5月上旬	5月10日		
	埼玉県	2月14日	2月4日		5月上旬	5月11日		
	千葉県	2月15日	2月5日		5月上旬	5月10日		
	東京都	2月15日	2月3日		5月上旬	5月10日		
	神奈川県	2月14日	2月4日		5月上旬	5月10日		
中部	山梨県	2月26日	2月12日	スギ:ほぼ終了 ヒノキ:~4月中旬	5月上旬	5月10日		
	長野県	3月11日	2月22日	スギ:~4月中旬 ヒノキ(南部中心):~4月下旬	5月上旬	5月12日		
	新潟県	3月11日	2月26日	スギ:~4月中旬 ヒノキ(一部):~4月下旬	5月上旬	5月9日		
	富山県	3月11日	2月25日		5月上旬	5月8日		
	石川県	3月11日	2月24日		5月上旬	5月9日		
	福井県	3月10日	2月24日		5月上旬	5月8日		
	静岡県	2月15日	2月11日	スギ:ほぼ終了 ヒノキ:~4月中旬	5月上旬	5月9日		
	愛知県	2月24日	2月14日		5月上旬	5月9日		
	岐阜県	3月3日	2月19日		5月上旬	5月11日		
	三重県	2月23日	2月17日		5月上旬	5月9日		
滋賀県	3月2日	2月21日	5月上旬		5月8日			
京都府	3月2日	2月21日	5月上旬		5月9日			
近畿	大阪府	3月1日	2月19日	スギ:ほぼ終了 ヒノキ:~4月中旬	5月上旬	5月8日		
	兵庫県	3月3日	2月19日		5月上旬	5月9日		
	奈良県	3月3日	2月17日		5月上旬	5月9日		
	和歌山県	3月1日	2月17日		5月上旬	5月7日		
	中国 四国	岡山県	2月27日		2月19日	スギ:ほぼ終了 ヒノキ:ほぼ終了	5月上旬	5月8日
		広島県	2月27日		2月19日		5月上旬	5月9日
鳥取県		3月4日	2月20日	5月上旬	5月9日			
島根県		3月3日	2月21日	5月上旬	5月8日			
山口県		2月28日	2月17日	5月上旬	5月5日			
徳島県		3月1日	2月18日	4月下旬	5月6日			
香川県		3月1日	2月16日	5月上旬	5月7日			
愛媛県		2月28日	2月18日	5月上旬	5月6日			
高知県		3月3日	2月17日	4月下旬	5月6日			
九州		福岡県	2月26日	2月13日	スギ:ほぼ終了 ヒノキ:ほぼ終了		4月下旬	5月3日
	佐賀県	2月28日	2月17日	4月下旬		5月3日		
	長崎県	2月24日	2月14日	4月下旬		5月2日		
	大分県	2月28日	2月14日	4月下旬		5月3日		
	熊本県	2月28日	2月17日	4月下旬		5月4日		
	宮崎県	2月24日	2月11日	4月下旬		5月5日		
	鹿児島県	2月23日	2月12日	4月下旬		5月6日		

※花粉シーズンの定義:周辺の3割以上のポールンロボが花粉10個以上、2日観測した日を「花粉シーズンイン」、周辺の7割以上のポールンロボの観測数が花粉10個以下になった日を「花粉シーズンアウト」としています。ウェザーニューズ会員からの症状報告も加味しています。

※花粉シーズンイン・アウトの“平年”:2008年~2017年の10年平均値